

大学コンソーシアムやまがた幹事会（平成25年度第1回）議事録

日 時 平成25年6月5日（水）15:30～17:00

場 所 ゆうキャンパス・ステーション

出席者 委員長 安田 弘法（山形大学）

副委員長 花岡 孝（東北芸術工科大学）

瀬野 栄司（保健医療大学）

井上 元治（米沢女子短期大学）

笹原 正好（代理）（東北文教大学総合企画課長）

委 員 保角 里志（放送大学山形学習センター）

佐藤 尚（代理）（産業技術短期大学校事務局次長）

井上 恭一（農業大学校）

川崎 正則（山形県）

菅原 邦生（代理）（山形工科短期大学校講師）

欠席者 委 員 矢口 清（事業評価委員会委員長／山形大学）

栗山 恭直（企画会議委員長／山形大学）

平松 緑（東北公益文科大学）

斉藤 葉子（羽陽学園短期大学）

増山 知也（鶴岡工業高等専門学校）

議事に先立ち、事務局より新委員並びに新事務局員の紹介があった。

引き続き、委員長から、報告事項1に関連して山形人材育成委員会企画運営部会長の横井博教授が説明者として出席している旨紹介された。

引き続き、事務局から本日の議事録署名人を山形県立保健医療大学の瀬野副委員長と山形県立米沢女子短期大学の井上副委員長にお願いしたい旨提案があり了承された。

[報告事項]

- 1 文部科学省〔大学間連携共同教育推進事業〕『美しい山形を活用した「社会人力育成山形講座」の展開』平成24年度活動報告について

山形人材育成委員会企画運営部会長の横井博教授から資料1～資料1-2に基づき報告があった。

2 平成24年度事業報告について

事務局より資料2に基づき報告があった。

3 平成25年度事業計画について

事務局より資料3に基づき報告があった。

(主な意見交換内容)

- ・参考資料3と配付されたモンテでスポーツツーリズムについては、アルコールの提供もある事業であり、学生への周知には配慮いただきたい。  
→以後、しっかりと対応していきたい。

4 監査報告について

事務局より資料4に基づき報告があった。

5 総会の開催について

委員長より本日を回答期限として、6月25日(火)又は6月27日(木)で日程調整しており、未回答の機関があるため確認でき次第、各機関事務担当者に連絡する旨報告があった。

[協議事項]

1 平成24年度収支決算(案)について

事務局より資料5に基づき提案があり、諮られた結果、了承された。

(主な意見交換内容)

- ・繰越金が、7,445,451円と高額であるが内訳はどうなっているのか。  
→平成23年度に山形県からの委託事業として実施した高等教育機関就職支援補助員配置事業の返還金が5,786,644円であり、差額が純粋な繰越金である。

2 平成25年度収支予算(案)について

事務局より資料6に基づき提案があり、諮られた結果、了承された。

(主な意見交換内容)

- ・ゆうキャンパス・ステーション運営費の中の借料備考欄についてだが、－689,052円の積算方法を伺いたい。
- ゆうキャンパス・ステーションの事務局スペースが年間1,575,000円であるが、山形県より今年度委託された2事業で採用される事務局員の活動スペースとして年間787,500円を見込んだ。契約月日の関係で端数にて、計上させていただいた。

### 3 ゆうキャンパス・ステーションについて

委員長より、机上配布資料により、ゆうキャンパス・ステーションの設立に関する経緯及び今後の活動拠点を検討していくうえでの方向性について説明があり、諮られた結果、継続して審議していく事で了承された。

(主な意見交換内容)

ゆうキャンパス・ステーションの賃貸契約は、今年度が契約更新の年(2年毎)である。9月末までには契約を更新するかどうかを決めなければならない。山形大学結城学長は今年度で退任するが、新たな学長より同規模予算を捻出いただけるかは疑問である。また、結城学長からは、山形大学キャンパス以外で活動拠点を検討いただきたい旨、コメントをいただいている。

#### 1. 情報発信の是非について

- ・平成22年3月に加盟機関の学長・校長が宣言した高等教育山形宣言に基づき設置された活動拠点であり、次年度以降も同様の活動拠点は必要である。
- ・現在実施している大学間連携共同教育推進事業は平成28年度まで行う事業であり、拠点は必要だと考えている。現在は、立地の良い場所を拠点としているが、賃貸借料は高額だと考えている。
- ・拠点は必要である。
- ・大学コンソーシアムやまがたの認知度は上がっている。

#### 2. 負担金の継続について

- ・山形大学 結城学長の任期は今年度末までである。新たな学長には、今年度の半額程度の予算を要求していきたいと考えている。ゆうキャンパス・ステーション運営費を負担している各機関においては、次年度も継続いただけるのか。
- 継続可能と考えている。

- ・現在、ゆうキャンパス・ステーション運営費を負担していない各機関においては、次年度から負担いただけないか。  
→負担するのは難しい。
- ・次年度のゆうキャンパス・ステーション運営費は400万円弱の財源を確保できそうである。

### 3. 今後について

- ・9月末までに、方向性を幹事会で決定し、総会に報告する必要があるため、7月以降で再度、幹事会を開催したい。

検討の方向性としては、

1. むらきさわビルのテナント料の減額をビルオーナーに交渉
2. 山形市内の安価な民間テナントへの移転を検討
3. 山形市内の公共施設（文翔館・学び館等）への移転を検討

でいかがだろうか。

- ・大学コンソーシアムやまがたが借りる前はどのような機関が入居していたのか。

→以前はJTBが借りていたようです。

- ・例えば、借用面積を半分にすることや、事務局機能だけを残すことも検討してはいかがか。

### [その他]

「地域の未来を担う輝く人材育成事業」について

事務局より、参考資料5により、天童青年会議所より、後援名義使用承認申請書が提出され、天童青年会議所主催の「地域の未来を担う輝く人材育成事業」について承認手続きを行ったことが報告された。

「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」について

事務局より、参考資料6により、米沢市商工会議所が採択した「地域中小企業の人材確保・定着支援事業」について説明があり、大学コンソーシアムやまがた加盟機関に今後、周知・連絡を行っていく旨報告があった。

次回幹事会の開催について

次回幹事会は、日程調整の上、開催することとなった。

以上

【配付資料】

資料 No. なし

幹事会委員名簿

大学コンソーシアムやまがた会則

平成24年度 大学コンソーシアムやまがた幹事会議事録（平成25年3月5日）

資料1 文部科学省 [大学間連携共同教育推進事業]

美しい山形を活用した「社会人力育成山形講座」平成24年度活動報告書

資料1-2 平成25年度「社会人力育成山形講座」の開講状況

資料2 平成24年度大学コンソーシアムやまがた事業報告書

資料3 平成25年度大学コンソーシアムやまがた事業計画書

資料4 監事監査に関する資料（5月31日：監事監査）

資料5 平成24年度大学コンソーシアムやまがた収支決算書（案）

資料6 平成25年度大学コンソーシアムやまがた収支予算書（案）

参考資料1 平成25年度大学改革推進等補助金（大学改革推進事業）交付申請書

参考資料2 平成25年度「大学間連携共同教育推進事業」の交付内定について（通知）

参考資料3 プロスポーツ大学間連携人材育成等推進事業 仕様書

参考資料4 高等教育機関連携情報発信事業 仕様書

参考資料5 後援名義使用承認申請書 地域の未来を担う輝く人材育成事業

【天童青年会議所】

参考資料6 地域中小企業の人材確保・定着支援事業の概要【米沢市商工会議所】

机上配布資料

高等教育山形宣言 美しい山形から「もう一つの人づくり」を目指して


（平成22年2月23日）

高等学校所在都道府県別進学先動向（平成24年度大学・短期大学）


文部科学省：発行基本調査より抜粋

議事録署名人

山形大学理事・副学長

安田弘法 

山形県立保健医療大学理事（事務局長）

瀬野栄司 

山形県立米沢女子短期大学理事（事務局長）

井上元治 